

## 「次期 京都市都市計画マスタープラン(素案)」に意見表明

～交通事故防止と地域防災力向上に向けて各種コンテンツ活用を提案～

日本損害保険協会近畿支部京都損保会(会長:阪口 健太・三井住友海上保険株式会社 京都支店長)では、2026年4月20日付で京都市から公表された「次期 京都市都市計画マスタープラン(素案)」に関するパブリックコメントに対し、5月25日に意見表明を行いました。

当支部では、今後も行政や関係機関と協力し、地域の交通安全や防災・減災に資する取組を推進していきます。

### 【パブリックコメントの概要】

京都市では、都市の将来ビジョンを示す「京都市都市計画マスタープラン」に基づき都市づくりを進めてきました。この度、2050年の未来を見据え「こういうまちであり続けたい」という京都の理想を描いた「京都基本構想」が策定されたことを受け、構想の内容を反映し、さらに市内各エリアのまちの特性「まち柄」を踏まえた将来像を示した「次期 京都市都市計画マスタープラン(素案)」を取りまとめましたので、市民の皆様からの御意見を募集します。

### 【意見内容の概要】

■「第2章 テーマ別方針」の「4 安心・安全」の「ア 防ぐ・備える 危機に備え、対応し、立ち直ることのできるまち」の「①建築物・インフラ防災性能の向上」(33ページ～)に賛同します。

特に「具体的な方針」の「<災害に強い歴史都市>」の「都市基盤の多様な防災対策の検討(道路ネットワークの強化、避難地やオープンスペースの確保、避難路の整備、市街地整備、ライフラインの耐震化等)」については、道路ネットワーク強化のためには、全交通事故の約60%を占める交差点事故の防止・軽減が不可欠であり、日本損害保険協会では、以下のコンテンツを提供していますので、ご活用をご検討ください。

#### ・「全国交通事故多発交差点マップ」

交通事故の防止・軽減を目的として、都道府県ごとに人身事故件数ワースト5交差点の特徴や件数の多い事故類型の主な要因・予防対策を紹介しています。

<https://www.sonpo.or.jp/about/useful/kousaten/2024/>

■「第2章 テーマ別方針」の「4 安心・安全」の「ア 防ぐ・備える 危機に備え、対応し、立ち直ることのできるまち」の「② ソフト対策・被災後の復興」(36ページ～)に賛同します。

特に37ページの「具体的な方針」の「<細街路対策>」の「・・・防災訓練や防災マップの作成など、地域コミュニティが主体となった取組・・・により、防災力の向上を図る」については、日本損害保険協会では、以下のコンテンツを提供していますので、ご活用をご検討ください。

#### ・「ぼうさい探検隊」

「ぼうさい探検隊」とは、小学生が楽しみながらまちや地域を探検し、防災・防犯・交通安全に関する施設や設備などを見て回り、地域安全マップにまとめる実践的な安全教育プログラムです。作成後は、発表を行い、探検を通じて得た地域の防災・防犯・交通安全に関する気づきを振り返ります。子どもたち同士や保護者だけでなく、地域の方々に発表することで、地域全体における安全意識の向上にもつながります。

<https://www.sonpo.or.jp/about/efforts/reduction/bousai/index.html>